

第 15 回 日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会

第 15 回日本胸腔鏡下交感神経遮断研究会を下記要項にて開催致します。

今回は第 17 回日本発汗学会総会（会頭：稲光哲明教授）との共同開催となります。外科的アプローチのみでなく、心療内科・精神科など他領域からのアプローチも学べる貴重な機会です。多数の先生方のご発表とご出席をお願い申し上げます。

記

会 長：佐田正之（医療法人佐田厚生会 佐田病院院長）

会 期：平成 21 年 9 月 4 日（金）、5 日（土）

※4 日 13:00 より開催致します。

会 場：福岡ガーデンパレス

福岡市中央区天神 4 丁目 8-15 / TEL 092-713-1112

（福岡市の中心、地下鉄「天神駅」より徒歩 5 分）

プログラム

- 1) 特別講演：斎藤 博先生（仙台東脳神経外科病院名誉院長）
- 2) 教育講演：芝崎 学先生（奈良女子大学生活環境学部准教授）
- 3) シンポジウム：「手掌多汗症の病態と治療（仮題）」
菅屋潤一先生（愛知医科大学生理学第二講座教授）ほか
- 4) 一般演題：1 演題 10 分（口演 7 分、討論 3 分）の予定
発表はすべてパワーポイント（Windows）になります。

演題募集：一般演題を E メールにより募集いたします。

本文中に「所属」、「氏名」、「住所」、「連絡先（TEL, FAX, メールアドレス）」をご記入のうえ抄録（600 字以内）はテキスト形式で作成したものを添付し、研究会事務局（下記アドレス）までお願いいたします。

なお、特殊文字を使用される場合には、FAX または郵送にて別途お送り下さい。演題採用通知はメールによりお知らせいたします。

研究会事務局：〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 2 丁目 4-28

医) 佐田厚生会 佐田病院内 事務部 河内

TEL: 092-781-6381 FAX: 092-724-9411

E-mail: hk 0040@sada.or.jp

演題締め切り：平成 21 年 7 月 21 日（火）

「内視鏡医学研究振興財団」平成21年度研究助成 および海外派遣助成

平成 21 年度の研究助成および海外派遣助成を募集することになりましたので、ご案内申し上げます。
詳細はホームページ（URL：<http://www.endo-jfe.or.jp>）をご覧ください。

財団法人 内視鏡医学研究振興財団

助成対象：1. 研究助成

医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における研究（個人、グループのいずれでも可）に対し助成します。

2. 多施設共同研究助成

医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における多施設共同研究に対し助成します。

3. 海外派遣助成

若手内視鏡医学研究医（原則として満 45 歳以下）を対象に海外で行われる学会などで、個人またはグループの研究成果を発表（ポスター発表を除く）する研究医に助成します。

【対象学会】ACS, SAGES, ELSA, EAES, WCES

応募要項の入手方法：ホームページよりダウンロードしてください。

問い合わせ先：〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2 丁目 16 番 7 号 山葉ビル

財団法人 内視鏡医学研究振興財団 事務局

Tel&Fax：03-3375-3531

E-mail：endo-jfe@endo-jfe.or.jp

九州大学病院 内視鏡外科手術トレーニングセミナー

会 期：（第 47 回）2009 年 7 月 24 日（金）～25 日（土）スタンダードコース

平成 21 年 7 月以降の日程はホームページにてご確認ください。

アドバンスコースの日程、情報もご確認ください。

※各セミナーは日本内視鏡外科学会技術認定制度後援実技セミナー 3 点が取得できます。

目 的：内視鏡外科手術の鉗子操作、縫合技術などの修得

対 象：初心者、内視鏡外科手術の経験はあるがレベルアップを希望する外科医

内 容：基本手技訓練（鉗子操作、剥離、縫合、結紮、止血、最新機器の操作）

- ・ボックストレーナーによる訓練・VR シミュレータによる訓練
- ・動物による、技術認定共通項目審査基準に沿った実践的訓練
- ・技術評価

会 場：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター（九州大学病院内）

募集人員：医師 18 名（先着順）

参加費用：50,000 円（宿泊料金・交通費は含まれておりません）

受講申込方法：ホームページ（<http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>）より申込書をダウンロードし、ご記入後、FAX にてお送りください。

折り返し E-mail にてご連絡いたします。

FAX 番号 092-642-6109

連絡先：九州大学病院内視鏡外科手術トレーニングセンター（センター長 橋爪 誠）

先端医工学診療部内 担当：田上 和夫

電話：092-642-6028（直通） FAX：092-642-6109

E-mail: training@med.kyushu-u.ac.jp

URL: <http://www.mit.kyushu-u.ac.jp>

第1回 エースクラップアカデミー 内視鏡下スーチャリング講習会

目 的：内視鏡下縫合手技の基本操作から、内視鏡下吻合まで実践的なスーチャリングテクニックを習得する。

内 容：スーチャリング理論の学習と腹腔鏡下胃切除術においての基本的な結紮テクニックから内視鏡下吻合まで、講師共同開発のトレーニングボックスを用いスーチャリングに絞った実習を行う。

講 師：金平永二（AMG 内視鏡外科アカデミー 代表）

木下敬弘（東邦大学医療センター佐倉病院 外科）

敬称略

会 期：2009 年 7 月 25 日（土）10：00～15：00

会 場：エースクラップ アカデミー（ビー・ブラウンエースクラップ株式会社内）

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-16 JEI 本郷ビル 6 階

地下鉄丸の内線，都営大江戸線「本郷 3 丁目駅」下車，各徒歩 1 分

募集人員：医師 10 名（定員になり次第，締め切らせていただきます）。

対 象：より実践的なスーチャリングテクニックの習得と，さらに発展させた内視鏡下吻合まで行いたいと希望される外科医

参加費用：15,000 円

申込方法：ホームページ（<http://www.bbaj.jp/>）より会員登録していただき，下記申込先まで Mail にてお申し込みください。

申込先：ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

エースクラップ アカデミー 担当 森澤晃久

E-mail：aa.jp@bbraun.com

Tel：03-3814-2522

「SPS (Single Port Sugery) の適応と手技に関する検討会」 開催

創を作らない新しい低侵襲手術手技 NOTES の概念が脚光を浴びるにつれて、一箇所の小開腹創から腹腔鏡手術を行う SPS も注目されるようになってきました。創を減らし手術侵襲を軽減する目的のもと、NOTES と SPS は並行して機器や技術の開発が進められています。本邦における SPS の導入を円滑に進め、安全に普及していくために、SPS の適応と手技に関する検討会を開催することとしました。多数の方のご参加をお待ちしております。

JSES 学術委員会 SPS 検討部会

北野正剛 (大分大学第一外科)

NOTES 研究会 SPS 手術手技検討会

北野正剛

SIES (Single Incision Endoscopic Surgery) 勉強会

岡田正純 (広島大学大学院内視鏡外科学)

テーマ：SPS の適応および手技の経験と工夫

当番世話人：岡田正純 (広島大学大学院内視鏡外科学)

会 期：平成 21 年 7 月 15 日 (水) 17:00~19:30

会 場：大阪大学中之島センター 10 F ホール

参加費：2,000 円

演題募集要項：抄録は所属・演者名・本文を 800 字以内で作成し、下記抄録送付先にテキストファイルでメールに添付し応募してください。

締切り日：6 月 26 日 (金) 必着

抄録送付先および問い合わせ先：NOTES 研究会事務局

大分大学医学部第一外科 安田一弘

E-mail: kyasuda@med.oita-u.ac.jp

「平成 21 年度 NOTES 研究会」研究助成応募要項

NOTES 研究会では本邦の NOTES 研究を促進するために、研究助成金制度を設立し、下記の募集要項により研究を応募することになりましたので、ご案内申し上げます。なお、この制度は賛助会員の皆様のご協力のもとに設立されています。

NOTES 研究会代表世話人

大分大学医学部第一外科 北野正剛

東京慈恵医大消化器・肝臓内科/内視鏡科 田尻久雄

1. 応募課題

NOTES に関する基礎および臨床研究

2. 応募資格

- ・ NOTES 研究会会員
- ・ 国内の大学・研究所・病院・その他公的私的研究団体において、NOTES について研究している個人またはグループ。
- ・ 助成の重複を避けるため、すでに助成を受けているテーマの応募はご遠慮ください。また、応募テーマに対する他の助成金が決定した場合は速やかにご連絡願います。

3. 研究助成金

1 研究あたり 100 万円、5 研究（総額 500 万円）

4. 応募期間

平成 21 年 6 月 1 日～7 月 31 日

5. 採否の決定と奨励金の交付

9 月初旬、応募者宛に通知し、NOTES 研究会ホームページに掲載する。

6. 選考方法

NOTES 研究会の研究助成委員会で選考の上、常任世話人・世話人会の承認を得て決定します。

7. 研究成果の報告

研究応募時に申請した研究期間終了後、所定の研究成果報告書にまとめ、事務局に提出してください。また、研究内容は NOTES 研究会および海外の NOTES 関連の主な学会での発表と論文投稿が求められます。発表の際には本研究会からの助成を受けた研究であることを書き添えてください。

NOTES 研究会研究助成金制度の英文名称 「Japan NOTES Research Grant」

8. 報告書の提出

助成金交付後 1 年以内に研究の経過または成果を記載した報告書を提出してください。

9. お問い合わせおよび提出先

NOTES 研究会事務局

〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

大分大学医学部第一外科 安田一弘

TEL：097-586-5843/FAX：097-549-6039

E-mail：kyasuda@med.oita-u.ac.jp